

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 やながせ福祉会	代表者	理事長 石田 文徳	法人・ 事業所 の特徴	利用者の希望に合わせて、鍋料理と一緒に準備し、温かいものを食することができるように支援をすすめたり、目の前で天ぷらを揚げバイキング方式で提供している。また、四季を感じられるおやつを作ったりするなど一人ひとりの生活に寄り添った支援を行うことで、利用者が有している力の継続と潜在能力の活用に努めている。地域交流室を子育て教室に開放したりしていたなど住み慣れた地域とのつながりも大切にしている。
事業所名	第二姫路・勝原ホーム	管理者	施設長 岸原 一広		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0 人	1 人	2 人	0 人	1 人	1 人	0 人	2 人	0 人	7 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き、各項目の改善計画を一覧表にし掲示することで、意識化を図り、一年を通じて改善に向けた取り組みに努める。また、定例会議で、進捗状況を確認していくことで、周知と共通認識を図る。	各項目の改善計画を一覧表にし、連絡ノートに掲示したが、多種多様な利用者支援に追われ、意識化までは至らなかった。	職員全員の意見が反映されているのではないかな。	一年を通して課題に取り組めるよう、日々のミーティングや定例会議で進捗状況を確認する。
B. 事業所のしつらえ・環境	常に居心地のよい空間となるように利用者の意見を訊きつつ、友好的な関係のもと、机を配置する。 引き続き、雰囲気については、声のトーンや態度、言葉遣いに気をつけ、過ごしやすい環境となるように努める。	利用者同士の距離を保ったり、利用者同士の関係性も考えながら、机の配置を変更した。	気になるような不適切な接遇もなく、雰囲気的に入りやすく、不快な臭い等は感じられない。	ホールの設えについては、利用者同士の距離を保ちながら、窮屈に感じないような空間作りに努める。 また、定期的に換気や消臭を行うことで、不快を感じない環境作りにも努める。
C. 事業所と地域のかかわり	引き続き介護保険制度に加えて、認知症や介護技術、生活習慣病予防に関するセミナーを地域で開催し、情報発信に努める。	近隣の中学校や小学校で出前講座や介護技術講習会として、高齢者疑似体験や車いすの取り扱い、高齢者福祉について、説明した。	職員の挨拶については、送迎時に気持ちのよい挨拶ができています。	引き続き介護保険制度に加えて、認知症や介護技術、生活習慣病予防に関するセミナーを地域で開催し、情報発信に努める。 利用者の希望する地域行事に参加できるように、調整を行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	町内の掲示板等にて地域行事などの情報を収集し、参加支援を行うことで地域との繋がりが継続できるように努める。 また、ドライブへ出かけたり、事業所内でのイベントを通じて、季節の移り変わりが感じられるように努める。	季節ごとのドライブ外出を行った。また、事業所内では、節分豆まき、花見、夏祭り、運動会等のイベントを企画し、実施した。地域に関する得た情報を利用者へ発信することはできなかった。	可能な限りドライブにも出かけているのではないかな。	季節ごとに事業所内でイベントを行い四季を感じられるように努める。 地域包括支援センターや自治会から得た情報を利用者に発信する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	会議の場で出た意見をもとに、事業所として、可能な地域活動を検討し、実施する。 また、地域セミナー等を通じて、地域住民に事業所の認識と支援の特長を説明し、理解が深まるように努める。	地域住民に事業所の認識と特長を説明する場を持てなかった。	事業所での取り組みについては、月1回発行の広報誌や運営推進会議の中で写真をもとに説明を受けているので、分かりやすい。	引き続き地域セミナー等を通じて、地域住民に事業所の認識と支援の特長を説明し、理解が深まるように努める。
F. 事業所の防災・災害対策	引き続き定期的に事業所への避難訓練への参加を家族や自治会役員に依頼し、訓練内容や福祉避難所としての役割について、説明する。また、防災計画をもとに火災時の訓練だけでなく、地震や水害など福祉事業所の開設を想定した訓練を行う。	福祉避難所の開設を想定し、備蓄している非常食の試食を行った。		運営推進会議等の開催時に、避難訓練を行い、訓練内容や福祉事業所としての役割を説明する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月5日（18：30 ～ 19：30）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	1人	8人	0人	0人	9人

前回の改善計画	- 引き続き、新規利用者については、馴染める環境づくりに努める。また、支援の統一を図り不安なく過ごせるように支援する。 - 本人情報やニーズを把握した時には、口頭での伝達や連絡ノートに記載し、情報の共有を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 新規利用者については、職員が仲介役となり早く馴染めるように努めた。また、支援の統一を図ったが、情報を共有することが難しかった。 - ニーズを把握すると、口頭での伝達は行ったが、連絡ノートへの記載までには至らず、共通認識を図れなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	6	0	2	9
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	0	7	2	0	9
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	0	9	0	0	9
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	6	2	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 利用開始前の情報については、事前に提示し、ある程度は把握することができた。 - 利用開始時には不安にならないよう、言葉をかけている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 出勤職員が集まれる時間が取れず、日々のミーティングができていない。 - 家族・介護者からの要望を聞いても、事業所の稼働状況により応じられないこともあり、その調整も難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 職員間の情報共有を図る為、日々のミーティング時間を決めて行う。 - 引き続き、連絡ノートへの記載や口頭での伝達も行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月5日(18:30 ~ 19:30)
2.「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	6人	2人	9人

前回の改善計画

- ・レクリエーション等の中で、利用者が話しやすい環境を作り「したい」ことを聴き取る。
- ・一覧表を作り可視化することで、職員間で情報共有を図り「したい」ことの実現に向けて支援を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・何気ない会話の中から「したい」を聴き取ることはできたが、一覧表の作成には至っていない。
- ・事業所内でできる利用者の「したい」については実現できた部分もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	1	6	2	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	3	4	2	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	2	5	2	9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	2	3	4	9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・意思表示ができる利用者の「したい」は聞き取ることができた。
- ・自己決定を尊重しながら、支援に努めた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者から聞き取った「したい」について、職員の情報共有ができていない。
- ・意思表示ができない利用者からは「したい」ことを聞き出すことができていない。
- ・また、実践した内容についての振り返りもできていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引き続き、レクリエーションを通じて、利用者の「したい」を聴き取る。 ・意思表示が難しい利用者でも自己決定ができるように言葉をかける。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月5日（18：30 ～ 19：30）
3. 日常生活の支援	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	1人	8人	0人	0人	9人

前回の改善計画	- 引き続き、利用者の現存機能を全職員が把握し、統一した支援ができるように取り組む。 - 連絡ノートを活用し、利用者の変化や職員の気付きを記入することで、情報共有に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の現存機能については連絡ノートを通じて伝達したり、支援の場面において口頭で伝えるが、職員間での認識が統一できていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	0	8	1	9
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3	6	0	0	9
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	0	9	0	9
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	7	1	0	9
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	0	9	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 体調の変化があった時には口頭で伝達したり、検温表を活用している。 - 基本的な介護はできている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「以前の暮らし」を十分に把握できていない。 - 体調の変化があった時に、どう支援していいのか迷うことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 利用者の現存機能を把握し情報共有をする為、日々のミーティングや連絡ノートを活用し、都度、職員間で確認することで、支援の統一を図る。 - 疾病や障害により想いを伝えられない利用者については、表情やしぐさを確認しながら抱いている想いの把握に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月5日（18：30 ～ 19：30）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	5人	3人	9人

前回の改善計画	- 引き続き、24時間シートの作成を行い、追記があれば修正を行う。また、話し合う場を設ける。 - 情報収集した地域資源の中で、本人や家族にとってプラスに作用するものがあれば、提案し活用をすすめる。
前回の改善計画に対する取組み結果	24時間シートの作成については、作成した利用者と作成できなかった利用者がある。 - 作成した24時間シートについても、追記や修正を行ったり、話し合うことができなかった。 - 事業所近隣の地域資源の情報収集は行ったが、本人や家族への提案には至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	2	6	1	9
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	4	2	3	9
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	2	7	0	9
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	0	5	4	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 訪問時や送迎時に家族から情報を得ることで、生活スタイルの把握に努めている。 - 必要な地域資源については、提案している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 独り暮らしの利用者の生活スタイルや人間関係の把握は難しい。 - すべての利用者の24時間シート作成はできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 利用者・家族が必要としている支援を見極め、実現に必要な資源を収集し、提案していく。 - 収集した社会資源はミーティングや定例会議で確認し、職員間で情報を共有する。 .	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年10月13日(18:30～19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 4名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	2人	0人	9人

前回の改善計画	・利用者に関する「気づき」があれば、引き続き検温表に記入し、情報の共有を図る。 ・把握した情報は検温表への記入とともに口頭で伝達し、共通認識のもと、個々の強みを活かした支援に努める。
前回の改善計画に対する取り組み結果	・利用者に変化がみられた時はついては、口頭での伝達はできたが検温表への記載は難しく、情報共有ができないときもあった。 ・また、検温表に記載しても目を通すことが少なく、記載する職員も限られていた。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	4	2	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	5	1	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	8	1	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	8	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者のニーズに合わせて「通い」「泊まり」「訪問」が提供されており、急なニーズへの対応も行っている。 ・体調の変化があった時には、すぐに家族に連絡している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・日々のミーティングが行えず、記録のみの情報提供になっており、情報を共有するには不十分だった。 ・地域資源を積極的に活用していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の状態や生活状況について、ミーティングや連絡ノートでの伝達、情報の把握状況を確認しておくことで、支援方法の周知徹底を行う。 ・「小規模多機能型居宅介護」のあり方について職員間で学ぶ場を設け、理解を深めた上で利用者本人の状態やニーズに合わせた柔軟な支援の実現に繋げる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月13日（18：30 ～ 19：30）
6. 連携・協働	メンバー	4名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	0人	0人	7人	2人	9人

前回の改善計画	・校区内の掲示板設置場所を把握する。 ・掲示板や地域包括支援センター、近隣住民から収集した情報をもとに、参加に向けた調整と支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・事業所周辺の掲示板設置場所は把握できたが、定期的に掲示板の内容を確認するには至っていない。 ・運営推進会議を通して地域包括支援センターや近隣住民からの情報収集を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	3	5	9
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	1	7	9
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	2	7	9
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	2	2	3	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・交流室を開放し、子育て支援を行っており、幼児らが訪れている。 ・顔なじみの関係が継続できるように、いきいき百歳体操に参加している利用者もあり、地域の方との交流は適っている。 ・病院でのカンファレンスに出席し、主治医や看護師からの助言や指示を連絡ノートに記載し、周知を図っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・日程の調整ができず会議等には参加できていない。 ・訪問看護や福祉用具事業者とは事業所や自宅訪問に加え、電話での意見交換を行っているが、日程の調整が難しく、時間を定めてのサービス担当者会議の開催は難しいこともある。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・引き続き、掲示板設置場所の把握に努め、定期的に内容を確認し地域行事等の情報収集を行い、利用者に提示する。 ・日程調整を行い、訪問看護や福祉用具事業者とのサービス担当者会議を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月13日（18：30 ～ 19：30）
7. 運営	メンバー	4名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	0人	5人	3人	1人	9人

前回の改善計画	・事業所のあり方について考える為、定例会議において「小規模多機能型居宅介護」について学ぶ場を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	・定例会議の開催ができていない為、事業所のあり方について考える機会がなかった。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	0	3	3	3	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	7	0	2	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	2	4	3	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	2	3	4	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・苦情や意見があれば改善策を話し合い、その内容を連絡ノートや口頭で伝達し、情報共有を図っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域と協働した取組みを積極的に行っていない。 ・定例会議が行われていない為、「事業所のあり方」について意見交換ができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・支援の統一を図る為、定期的な定例会議の開催や日々のミーティングを行い、情報共有に努める。 ・事業所内外で地域行事が開催される時には、地域住民との交流を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月19日（18：30 ～ 19：30）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	4名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	0人	6人	3人	0人	9人

前回の改善計画	・ヒヤリハット報告書や事故報告書の記入については、記入に関する意識を高める為に目の付く場所に用紙を配置する。 ・引き続き、ヒヤリハットする場面が日常的にならないように、日々のミーティングや定例会議で取り上げ、情報の共有を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ヒヤリハットする場面があるが、報告書を記入するには至って至っていないことがある。 ・ヒヤリハットする場面が日を追うごとに日常的になっており、記入に至らない。 ・事故報告書の記入はできたが、職員同士で話し合う場がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	6	2	0	9
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	1	4	3	9
③ 地域連絡会に参加していますか	0	0	1	8	9
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	3	4	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事故報告書は振り返りができるようになっており、再度事故の場面に繋がらないよう、利用者の行動に注意し、見守りを行った。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職場外の研修には日程が合わず、参加できていない。 ・口頭だけの報告になることも多く、ヒヤリハットを記入できないこともあった。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・ヒヤリハットする場面が当たり前にならないように互いに注意し話し合える環境や雰囲気作りに努める。 ・引き続きヒヤリハットの記入や問題意識を高める為に、目の付く場所に用紙を配置する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年10月19日（18：30 ～ 19：30）
9. 人権・プライバシー	メンバー	4名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	0人	0人	9人

前回の改善計画	・要望が多い利用者や認知症の利用者には、一人の職員で関わるのではなく、複数の職員で関わることにより、ストレスを抱え込まない職場環境作りに務める。 ・言葉による拘束については、言葉を発する前に、一呼吸おいて、拘束や虐待にあてはまらないかどうか、考えてから対応するように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・要望が多い利用者や認知症の利用者には、複数の職員で関わりストレスを溜め込まないように努めた。 ・業務に追われてると、不適切な言葉遣いをする事があった。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	5	4	0	0	9
②	虐待は行われていない	5	4	0	0	9
③	プライバシーが守られている	3	5	1	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	3	1	5	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・排泄や入浴時には、特にプライバシーに注意を払い支援を行った。 ・身体拘束はおこなっていない。 ・個人情報の管理については、鍵付き棚で保管しているが、必要な時には閲覧できるようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者の支援が重なったり、自分自身に余裕がないとスピーチロックになってしまうことがある。 ・利用者との関わりが長いと馴れ合いになり、不適切な言葉遣いになっていることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・言葉遣いについては、定例会議で学ぶ場を設け、場面に合った言葉遣いができるように努める。 ・利用者の想いに寄り添うことで、スピーチロックをしない環境作りを行う。	

運営推進会議当日に持参してください。

- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	7	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	7	0	0
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	7	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	7	0	0

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 常に居心地のよい空間となるように利用者の意見を訊きつつ、友好的な関係のもと、机を配置する。 引き続き、雰囲気については、声のトーンや態度、言葉遣いに気をつけ、過ごしやすい環境となるように努める。	6	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	7	0	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	7	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	7	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	7	0	0

地①－ 1

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	1

	【前回の改善計画】 地域との信頼関係を築くため、福祉セミナーを企画し、制度や事業所が保有している知識と技術などの情報を発信していく。 訪問時や送迎時など地域住民の方々に積極的に挨拶をする。			
1	職員はあいさつできていますか？	7	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	7	0	0
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	6	0	1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5	0	2

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 利用者個々の生活様式や習慣、地域とのつながりを把握するため、エコマップ（関係図）を作成する。 事業所内で行われている「いきいき百歳体操」など地域行事に利用者と一緒に参加する。 掲示板を確認するとともに自治会や地域包括支援センターからの情報収集に努める。	5	1	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	7	0	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	7	0	0
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	0	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4	1	2

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 地域包括支援センターや民生委員と意見交換を行い、地域課題に関する共通認識を図る。 地域課題の中に事業所として、協力できる内容があれば、運営推進会議で諮り、地域包括支援センターと協働で取り組む。	7	0	0
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	7	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5	0	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	7	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7	0	0

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 家族や自治会役員の方々に避難訓練の見学を案内し、訓練内容や福祉避難所など、災害対策を説明するとともに有事時の協力を依頼することで、地域への周知に努める。 また、災害時のマニュアルを参考に防災計画を作成する。	6	1	0
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	6	0	1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	0	6	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	6	1	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4	0	3

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	7		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	7		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	7		

【上記 4 つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見
・時間の許す限りの取組みが出来ていると思う。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の 9 つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・地域での暮らしを支えるための社会資源を見直し、話し合う機会を設けてはどうか。
- ・地域包括支援センターと情報交換を行い協力しながら、インフォーマルサービスを活用する。

【改善計画】※後日記入

引き続き、各項目の改善計画を一覧表にし掲示することで、意識化を図り、一年を通じて改善に向けた取り組みに努める。また、定例会議で、進捗状況を確認していくことで、周知と共通認識を図る。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	7		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	7		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	7		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	7		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

常に居心地のよい空間となるように利用者の意見を訊きつつ、友好的な関係のもと、机を配置する。

引き続き、雰囲気については、声のトーンや態度、言葉遣いに気をつけ、過ごしやすい環境となるように努める。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		1
1	職員はあいさつできていますか？	7		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	7		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	6		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・引き続き介護保険制度に加えて、認知症や介護技術、生活習慣病予防に関するセミナーを地域で開催し、情報発信に努める。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・勝山町で行われた認知症セミナーにて、小規模多機能型居宅介護についての説明を行った。
- ・勝原小学校へ出前講座に出向き、車いすの講習会を行った。

【改善計画】※後日記入

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	1	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	7		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	7		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	7		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4	1	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・可能な限りドライブにも出かけているのではないかな。
- ・公民館でのイベントも徐々に開催されつつある。
- ・地域活動や茶話会はあるけど、参加は難しい。

【前回の改善計画】

- ・町内の掲示板等にて地域行事などの情報を収集し、参加支援を行うことで地域との繋がりが継続できるように努める。
- また、ドライブへ出かけたり、事業所内でのイベントを通じて、季節の移り変わりが感じられるように努める。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・11月に大津みやびのホームにて、やながせ福祉会文化祭を行った。利用者のみの参加や見学であったが、徐々に家族も参加できるようにしたい。
- ・地域行事やイベントについては、地域包括センターと連携をとりながら情報を共有したい。

【改善計画】※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	7		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5		2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	7		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・会議の場で出た意見をもとに、事業所として、可能な地域活動を検討し、実施する。また、地域セミナー等を通じて、地域住民に事業所の認識と支援の特長を説明し、理解が深まるように努める。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・引き続き、地域の困りごとについては、民生委員や地域包括支援センターと情報を共有するように努めている。
- ・地域の心配な方々の事例検討は行っていないが、地域包括支援センターと協力して、事例検討会を行う時間を設けるように努める。

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	1	
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	6		1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？		6	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	6		1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・引き続き定期的に事業所への避難訓練への参加を家族や自治会役員に依頼し、訓練内容や福祉避難所としての役割について、説明する。また、防災計画をもとに火災時の訓練だけでなく、地震や水害など福祉事業所の開設を想定した訓練を行う。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・9月に災害食（アルファ化米）の試食を行った、との報告があり、災害時に備えていると考えられる。
- ・事業所の備蓄として、3日間分の水は確保している。

【改善計画】※後日記入